

真光寺川通信

3月 春号 --通算第206号--

2024年3月10日

－ 新春散策 －

鶴見川流域センター見学

冬の寒さの厳しい1～2月は清掃活動をお休みしていますが、1月14日（日）に会員で鶴見川流域センターを訪問しました。当日は良く晴れて、この季節らしい澄んだ空気の中、7名の会員が朝、鶴見川駅に集合、横浜線の小机駅から鶴見川流域センターへ向かいました。

鶴見川流域センターは真光寺川が流れ込む鶴見川の流域の治水、生き物などを紹介する施設で、横浜市港北区小机町（横浜スタジアムそば）にあり、国土



治水の取組みは河川工事や遊水地・調整池と言った「点」・「線」から、流域全体での保水という広い「面」の取組みになっていて、これらは私たちの知りたかった水質とも密接にかかわっていることを小林さんは説明してくれました。

水質を良くするのも、流域全体の「面」で取組むことが大切で、流域の市街地の汚れ、ゴミが雨水と一緒に河川に流れ込むため、私たちの住む街でゴミを捨てないこと、ベランダや道路側溝に洗車や洗濯、掃除で使った洗剤の水を流さないことなど、私

交通省京浜河川事務所が管理しています。

まず、職員の小林さんから、鶴見川の水質について丁寧なご説明をして頂きました。

鶴見川は、かつては洪水を頻繁に繰り返したことから河川の規模は大きくはないものの1級河川として国が管理し、堤防・河床の河川工事や遊水地・調整池などの整備がかなり進んでいます。これらの対策に加えて現在は流域の保水能力を高めるために、雨が短時間で一気に鶴見川に流れ込むことが無いよう、流域の森林・緑地を整備、保全し、一般家庭に向けては、庭に草木を植えたり、雨水を貯めるタンクを設置して庭の水まきに活用することを呼びかけています。

たち自らができることがあります。また、近年、水量が減っていることも水質を悪化させる一因で、緑を増やして保水能力を高めることは、水をゆっくりと森林から川へ流し、川の水量を一定に保つことで水質を維持することにつながっているということでした。

私たちの活動の趣旨である真光寺川を自然豊かなきれいな川にすること、清掃をすることが、水質を良くすることに繋がっていることを、小林さんのご説明で理解することができました。

展示では、鶴見川の上流から河口までの幅広い種類の魚を水槽でご説明頂き、中流域の魚は真光寺川でも見ることもできるものでした。鶴見川のアユは鶴見川近辺まで上上が確認されているそうです。



最後に、屋上に上り、目の前に見えるサッカー・テニスのコートや横浜スタジアムが、大雨の時には鶴見川から水を流入させて下流域の洪水を防ぐ働きがあり、実際に1年に1～2回はそのように

使われているということを説明頂きました。

見学会の後には、新年会を兼ねた昼食を取り、今年の抱負など話した後、散会となりました。



【屋上から鶴見川と横浜スタジアムをバックに】

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

真光寺川のゴミをご紹介します！？

今回は真光寺川にどんなゴミが落ちているのかご紹介しながら、どうしてそのゴミは川にあるのか想像するところを書いてみたいと思います。

1. 一番多いゴミは？

多いゴミは、お菓子・パンなど食べ物の包装・タバコの吸い殻・レジ袋・小袋（スーパーの袋詰め台にある無料のアレ）・マスクなどです。想像するに、川のそばで食べ



【草に絡まったお菓子の袋】

たり、飲んだりした後に捨ててしまう、気づかずに落ちてしまったのかもしれません。違う場所で落ちたものが風で飛んでくる、道路の側溝から雨水で流れてくるということもあるでしょう。

因みにタバコのフィルター・不織布のマスクは化学繊維なので分解されません。

2. わざわざ川に捨てていませんか？

食パンの袋、生鮮食品のトレー、味噌の袋など食料品の包装、電池（結構、拾います）は川のそばで使わないと思います。川に持ってきて捨てている？傘は壊れると持ち帰るのが面倒になるのでしょうか。

3. 習慣？

同じ銘柄の発泡酒の空き缶、同じコンビニのコーヒーカップを一度にたくさん拾います。毎日の行き帰りに飲んで捨てるのが習慣かもしれません。

4. 落とし物？

服、帽子など身に着けるもの、ボールなど。でも、靴やズボンは落とし物ではないかもしれません。

5. そんなものまで？

想像の範囲を超えています。パソコン、100本くらいまとまったサインペン、おむつ（水を吸って重い）、建設資材の足場、自転車、ナベ、ナイフ、ごみ捨て禁止の町田市の看板（挑戦？）などなど。



【こんなものが…】

多くのゴミは、川の中の低木や草に絡みついていたたり、土に埋もれかけていたり、ちぎれて小さくなっていたり、拾うのにとっても苦労します。そして、悲しいことですが、清掃しない日のゴミは鶴見川を通して海にどんどん流れていると思います。

皆さんどうぞ、ゴミは正しく捨てましょう。



めだかポスト：お礼

12月～2月は平和台花みずき会様、鶴川6丁目のお岡様からのご寄付にめだかポストのご寄付で合計 12,340 円でした。

当会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



12月の清掃報告

12月の清掃は町田クレインライオンズクラブの会員 9 名の方々に参加頂き、総勢 21 名でした。



晴れてぽかぽか陽気の下、多くのゴミを拾いました。

日付	人数	ゴミの量
12月10日	21名	14袋(うちビン・缶・ペットボトル3)、テントポール、雨樋、電気釜、バイク泥よけ

4～6月の清掃(クリーン作戦！)

☆4月14日(日)・5月12日(日)・6月9日(日)

☆集合：9:30 下堰親水広場 ☆解散予定：11:00

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。(ごみ袋、火ばさみは用意しています。長靴も少し用意があります。)

川の中と周辺のゴミを分担して拾います。ちょっとしたぞいてみたい方、スケジュールが空いた時だけ参加の方も大歓迎！ 一緒に川をきれいにしませんか。

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、
地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、
自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、
誰にも解るように説明されているか。

☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治
事務局：黒田 TEL/FAX:042-708-4269

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com